



奈良県経済の概況

新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあるものの、一部で持ち直しの動きがみられる

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比4か月連続の減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比2か月ぶりの減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比3か月連続の増加

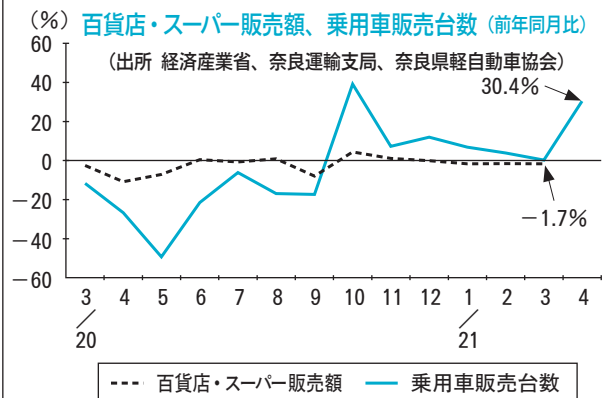
雇用情勢 有効求人倍率は前月比0.05ポイント上昇の1.15倍

企業倒産 倒産件数は6か月連続の一桁台

生産活動 鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの上昇

1 個人消費

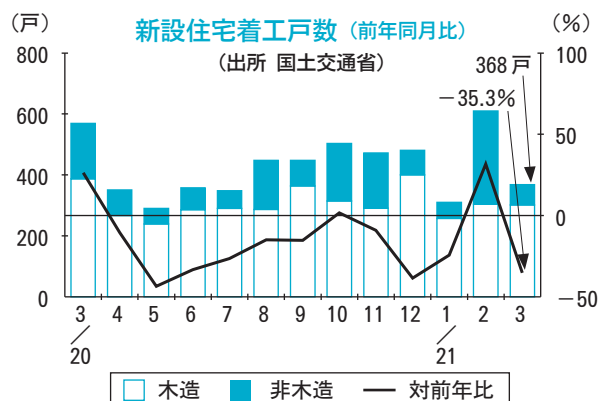
百貨店・スーパー販売額は前年同月比4か月連続の減少



- 3月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比1.7%減の170億67百万円となり、4か月連続の減少。
- 4月の乗用車販売台数は前年同月比30.4%増の3,189台と、7か月連続の増加。普通乗用車は同51.6%増、小型乗用車は同5.7%減。軽乗用車は同45.2%増となった。

2 住宅着工

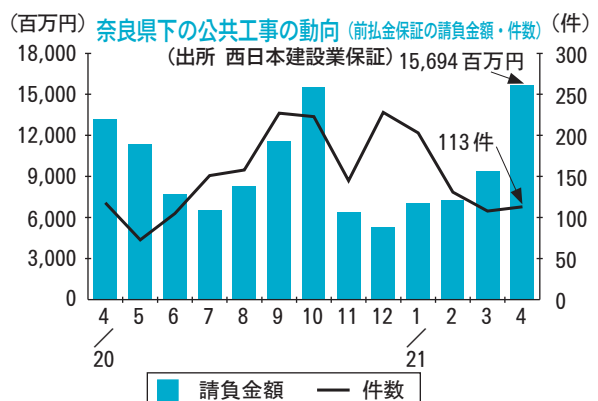
新設住宅着工戸数は前年同月比2か月ぶりの減少



- 3月の新設住宅着工戸数は前年同月比35.3%減の368戸と、2か月ぶりの減少。
- 利用関係別にみると、持家は同23.0%減の188戸と3か月連続の減少、貸家は同57.8%減の73戸と5か月連続の減少、分譲住宅は同29.6%減の107戸と2か月ぶりの減少となった。

3 公共投資

公共工事請負金額は前年同月比3か月連続の増加

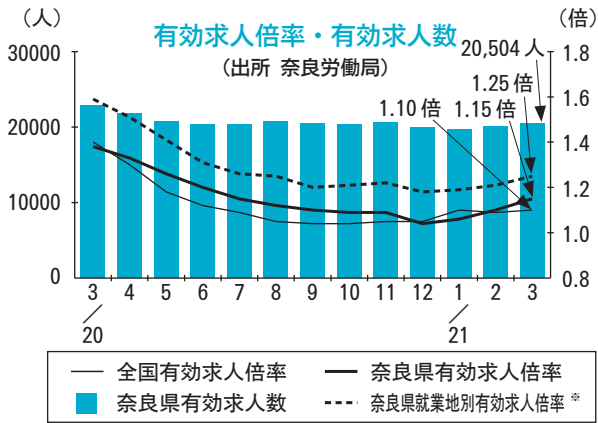


- 4月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比4.2%減の113件となり、2か月ぶりの減少。金額は同19.1%増の156億94百万円と、3か月連続の増加。
- 発注者別にみると、国は同3.2%減、県は同26.5%増、市町村は同33.6%増。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月比0.05ポイント上昇の1.15倍

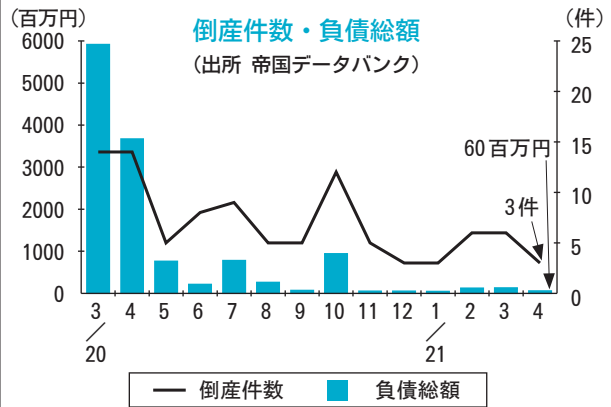


- 3月の有効求人倍率（季調値）は前月比0.05ポイント上昇の1.15倍となり、3か月連続の上昇。前年同月比は0.23ポイント低下。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比0.20ポイント上昇の2.13倍と2か月ぶりの上昇。前年同月比は0.01ポイント低下。

5

企業倒産

倒産件数は6か月連続の一桁台

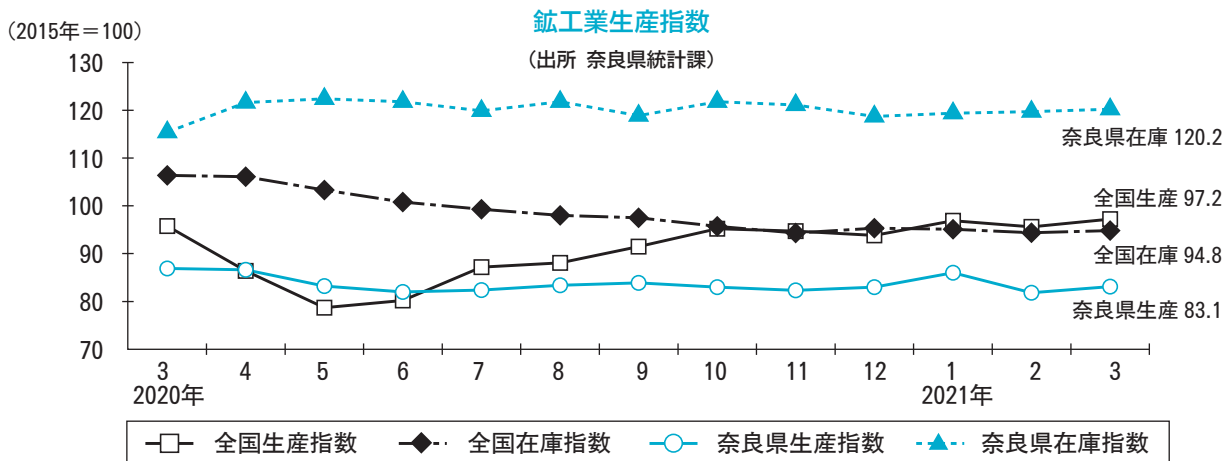


- 4月の倒産状況をみると、件数は前年同月比78.6%減の3件となり、6か月連続の一桁台。負債総額は同98.4%減の60百万円と6か月連続の減少。
- 業種別では、建設業、小売業、サービス業が各1件。倒産形態では、3件すべてが自己破産であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの上昇



- 3月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比1.6%上昇の83.1となり2か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比1.5%低下の94.4となり20か月連続の低下。在庫指数は前月比0.4%上昇の120.2となり2か月連続の上昇。
- 業種別生産指数の動きは、生産用機械工業、金属製品工業、電気機械工業等の13業種が前月比上昇となる一方、プラスチック製品工業、輸送機械工業、食料品・たばこ工業等の4業種が同低下。（2021年3月公表時に年間補正を実施。）